

広報

いちき 串木野

愛がいっぱいのまち♡

Ichikikushikino City

Public Relations

2018
VOL.154

8

2018年8月20日発行



いちき串木野
明治維新
15周年

地域おこし
協力隊の

褒められて伸びる子のコラム

vol.28 今月のコラムニスト 小林史和

i ckkskn2016

検索

みなさんお疲れ様です、小林です。毎回同じことを言っていますが、早いもので鹿児島に移住してからもうすぐ2年半が経ちます。最近はいろいろなところで「3年終わったらどうするの?」という声をかけていただきます。いつも曖昧な返事をしてしまうのですが、まだはっきりと決まっていけないのが現状です。鹿児島に残りたい気持ちはもちろんあります。でも残るためには稼いでいかなければ食べていけません。何を生業として生計を立てるべきかまだ悩んでいるというのが正直なところ。あとは山梨に一人暮らししている母親のことも気になっていて、「帰るべきなのか?」「いっそ鹿児島へ呼ぶ?」とか、まあ、色々と考えてしまう訳です。

先月写真を載せた移住フェアのコーヒー立ち飲みスタイルがなかなか好評で、7月8日に東京で行われた移住フェアにも呼んでいただきました。そしてその場の会話の中から「今度鹿児島行くので、いちき串木野市行きますね!」というありがたい展開にも発展しました。やはり人と人との出会いは良いものだなあと改めて思い、いちき串木野へ遊びにきてくれた際にはどこを案内しようかと思案中です。僕はずっと「最終的に人は人に惹かれる」という想いを信念に行動しています。どんなに立派で綺麗な施設や建物があっても、そこに魅力的な人間がいなければ良さは半減してしまう。逆を言えば決してハード面にお金をかけなくても、そこに魅力的な人が作り出す空間があれば自ずと人は集まってきます(そう信じています)。いちき串木野市にはそんな空気感を創り出す魅力的な人が多いので、『どこに』ではなく『誰のところに』という感覚のアテンドになるでしょう。僕もそんな空間を作れる人間になりたいものです。

地域おこし協力隊3年後問題に戻りますが、僕は今「空き家」を探しています。自宅兼事務所として使えて、比較的自由に手を入れても良い。そんなわがままな話ですが、もし何か情報をご存知の方は連絡ください。宜しくお願いします。

最後に、協力隊員亀岡のふるさと愛媛が今回の豪雨で甚大な被害を受けております。市内で募金箱を見かけた方も多いのではないのでしょうか?

募金箱の設置は8月で一度終了とするようなのですが、支援は今後も引き続きお願いできればと思っております。お問い合わせは亀岡隊員もしくは他の協力隊員、市役所までお気軽にお問い合わせください。宜しくお願いします。

空き家情報求む!

080 (5384) 8742



西日本豪雨被害支援募金
数日の西日本豪雨で甚大な被害を受けた被災地には莫大な被害が出ている。被災地を支援するため、この募金を活用して被災地の復興を支援します。募金した分は被災地の復興に活用されます。募金した分は被災地の復興に活用されます。募金した分は被災地の復興に活用されます。



Ichksgram



misaki_kameoka



現在、市内の皆様にご協力いただきながらふるさと愛媛への募金活動を行っています。よろしければ、ご協力お願いいたします!
(亀岡美咲)



takatchan_7



NAO's Barは毎月第1、第3金曜日に営業
#マスター募集中
#昼間はクレープ屋さん
(高嶋直輝)



gacky0809



先日、食の6次産業化プロデューサー育成プログラムを修了してきました。協力隊の任期も来年6月まで。お仕事のご相談ぜひお待ちしております。
#食の6次産業化プロデューサーレベル2
(板垣勝)



hanadanaolo



研修会に行ってきました。参加者60人。そのうち、男性は4人でした。
(花田直樹)

チャレンジ農業♡ おごじょ塾通信

農政課 (☎33-5635)

～第22号～「知恵くらべ」

VS有害鳥獣!!

スイートコーンが...



やられたあ～(>_<)

犯人は誰だ!?

黄色い艶やかな実をぎっしりまとい、収穫を間近に控えていたおごじょ畑のスイートコーン♡

しかしある朝、おごじょ畑に悲惨な光景が!!収穫を楽しみに、大事に大事に育てていたスイートコーンが、なんと食べ荒らされているではありませんか!!しかも、こんなにきれいに!...

今年も市内各地でこのような鳥獣被害が多発しており、農家を悩ませています。今回の犯人はおそらく「あなぐま」でしょうか?? 今となっては姿の見えない犯人に、怒りのぶつけようもありません...(>_<)。

さあ、知恵くらべ!

スイートコーンショックで落ち込む中、となりの畑のスイカは何としても守りたい!!と、おごじょ達は有害鳥獣対策に立ち上がります♪



対策は、畑の周りに杭を打ち、ネットを張り巡らせるというシンプルなもの。犯人はネットを飛び越えるより、下を潜り抜けようとするらしいので、ネットと地面に隙間ができないよう、きちんと土をかぶせて埋め込みます。あとは、カラス対策にネットの上にキラキラ光るひもを取り付ければ完成★

スイカを守れ～!!

さあ、人間と鳥獣の知恵くらべです。



棚田 de 除草作業

田植えから1か月。棚田の稲は順調に育っています(*^_^*)

今回、おごじょ達は昔ながらの農具「田車」を使った除草体験をしました。

手押し式「田車」。
木製で、ずっしりとした重みがあります!



田車は、稲の株の間を押して歩くことで、田を掘り起し、雑草を歯車のツメに引っ掛け、抜いて浮かす仕組みになっています。

雑草たちが、田に根を張り、ニヤリと顔を出す前に、先手先手で対策し、大事な稲を守ります♪



VS雑草!!

～おごじょみかん隊～ みかんの摘果作業に苦心!

みかんの果実は6月～10月にかけて毎日少しずつ大きくなります。この時期に必要な作業が「摘果」。

摘果とは、選外になるみかんをあらかじめ取り除いたり、間引きすることで、出来上がりの大きさを調整する作業です。

また、みかんの実っている量が多すぎると、木がとても疲れてしまい、翌年度の生産量が減ってしまう可能性があります。これを「隔年結果(かくねんけっか)」と言うそうですが、それを予防する為にも摘果作業を行います。



いざ、摘果に挑戦!!

ベテラン農家さんは、これまでの経験や知識から、リズムよく的確に摘果作業を行っています。

一方、おごじょ達は頭を悩ますばかりで、なかなか実を摘むことができません。「どの実を摘果すればいいの?」「せっかく実ったみかんを摘んでしまうのは、何だかもったいなくて(>_<)...」

VSみかん



摘果作業は、まさに人間とみかんとの知恵くらべ!「君は、今年はならなくていいよ。その代わり、来年は元気な実をつけてね」「隣のお友達を立派に育てるために、あなたを犠牲にします...ごめんなさい」といった駆け引きが続きます...

今年収穫するみかんは、1つ1つを大事に噛みしめながらいただきたいものです。

塾生の声

前村かおりさん
& のどかちゃん



親子で初めて田車体験をしました。娘は、田んぼの中を歩くのに、ギヤーギヤーはしゃぎながら田車を押していました。

自然が大好きな娘は、田んぼがとても楽しかったようです。親子で貴重な体験ができました。

田車押しの後は、カエルやオタマジャクシ捕りに夢中になっていました。秋にはたくさん実った稲穂と、虫取りを楽しむであろう子供達の姿を見るのがとても楽しみです♪

たんぼがめるめるしました。かえるもめるました。おともだちとあそんでたのしかったです。

のどか♡



まちの話題



まぐろ水揚げ



7月9日、串木野新港でキハダマグロがまぐろ冷凍運搬船から水揚げされました。

この日水揚げされたのは、串木野まぐろ(株)の第二十八松福丸と、島平第一漁業生産組合の第二松榮丸がインド洋モザンビーク沖の漁場で漁獲したキハダマグロです。洋上で運搬船へ転載し、清水港で水揚げをした後に、本市で水揚げとなりました。今回、水揚げされたキハダマグロは約36トンで、県内外へ流通される予定です。

串木野巨峰観光農園鉄入れ式



7月17日、生福にある串木野巨峰観光農園が開園し、鉄入れ式が行われました。

今年は4月から5月にかけて天候に恵まれ、1房が大きく出来が良いとのこと、収穫量も例年より多くなっているそうです。

鉄入れは、生福保育園の園児たちが行き、上手に収穫していききました。

試食した園児の一人は、「おいしかった。ぶどうを家に持って帰って食べるのが楽しみ」と話しました。

観光農園は、8月中旬ごろまで開園されました。

2018イングリッシュキャンプ



いちき串木野市国際交流協会主催のイングリッシュキャンプが、8月2日から南薩少年自然の家で実施されました。

市内の小学5、6年生21名が参加。本市国際交流員のメラニー オノさん他イギリス、アメリカ、カナダ出身の5名の外国語指導助手と、楽しみながら英語や異文化を学びました。

子どもたちは3日間、英語で積極的にコミュニケーションをとり、全員で英語の歌が歌えるようになりました。

現代版薩摩スチューデント、イギリスへ



7月27日、明治維新150周年記念薩摩スチューデント派遣事業(県主催)の出発式が三反園知事出席のもと薩摩藩英国留学生記念館で行われました。

派遣団を代表して本市出身の中原さくらさん(鹿児島純心高等学校3年)は、「命をかけて旅立った留学生ら先人に負けないよう異文化を経験してきます」と決意を述べました。

高校生15名と視察員4名の計19名の訪問団は、7月28日から8月6日までロンドンを中心に留学生らの足跡をたどりました。

交通安全資機材を贈呈



7月20日、いちき串木野地区交通安全協会・同安全運転管理協議会青年部から、いちき串木野警察署に交通安全資機材（テレビモニター一式）が贈呈されました。

これは、警察署へ来庁した方が交通安全関連の映像を見て、交通安全に対する意識を高めてもらうために贈呈したものです。

六月燈・子供みこし にぎわう



旭地区の山之神神社で7月21日、六月燈が行われました。

これは、山之神神社氏子会が毎年開催しているもので、神社への道や境内には地元小学生などによる手作りの燈籠が飾られ、幻想的な光が参道を包んでいました。

ステージでは、石当節、創作太鼓、地域の子もたちによる歌やダンスなど、様々な演目が披露され、訪れた人は夏の夜のひと時を楽しんでいました。

同日、旭区内の家内安全、無病息災などを願う



子供みこしも登場。平成4年から続いており、小学生から高校生まで約24名が威勢よく、みこしを担ぎ、地区内5か所を練り歩きました。

親子サーフィン教室



7月16日、海の日に照島海岸で親子サーフィン教室が開催されました。参加した子ども達は、大人にサーフボードを押してもらい、うまく波に乗りながら、サーフィンを楽しんでいました。

プール にぎわう



7月21日、長崎鼻公園にある海水プールと市来ふれあい温泉センター隣の市民プールがオープンし、たくさん子ども達で賑わいました。

この日は、スーパーボールつかみ取りも行われ、多くの子どもたちが取れた数を競い合いました。プールの営業は、8月31日までです。

川南夏まつり



7月21日、弘山公民館の踊り場で「川南夏まつり」が開催されました。これは、昨年まで行われてきた御霊神社の六月燈を、新たに川南夏まつりとして開催したものです。

祭りには、たくさん子ども達も参加し、有志による催し物や出店を楽しんでいました。

農業クラブ発表大会表彰



第69回日本学校農業クラブ全国大会平成30年度鹿児島大会が開催されました。

市来農芸高等学校の受賞者は次のとおりです。

なお、最優秀賞受賞者は、8月8日から10日にかけて、第61回九州学校農業クラブ連盟発表大会宮崎大会に出場しました。

●意見発表会

6月14日～15日 宮之城文化センター

・分野Ⅰ類 生産・流通・経営

優秀賞 中野美春

・分野Ⅱ類 開発・保全・創造

最優秀賞 池上紗和

・分野Ⅲ類 ヒューマンサービス

優秀賞 甲斐よしの

●プロジェクト発表会

6月19日～20日 かがしま県民交流センター

・分野Ⅰ類 生産・流通・経営

最優秀賞 福満陽菜 山口あやめ

原田莉緒奈 濱門飛夏 中川桃子

・分野Ⅱ類 開発・保全・創造

最優秀賞 西莉来翔 東郷亮太 井手迫魁

・分野Ⅲ類 ヒューマンサービス

最優秀賞 松本 凜 笹平紗帆 逆瀬川拓弥

中野莉穂 福石忠祐 藤崎すみれ

県青少年育成県民会議表彰 おめでとうございます



6月8日、勝目眞理子さんと木場迫いきいきクラブが、県青少年育成県民会議表彰を受賞しました。

勝目さんは、昭和60年から平成25年まで市教育委員を務められ、また平成8年からは女性団体活動を通して青少年の健全育成活動にご尽力いただいています。

木場迫いきいきクラブは、平成9年に木場迫公民館に設立されました。定例会や自主事業に取り組むほか、様々な活動に積極的に参加・協力され、青少年を取り巻く環境づくりに重要な役割を果たしていただいています。

受賞おめでとうございます。

2年連続串木野ドリームズから U-15侍ジャパンに



串木野ドリームズ所属の薩摩川内市立入来中学校3年生、城下 拓君が「第4回WBSC U-15ベースボールワールドカップ」に出場する、侍ジャパンU-15代表メンバーに選ばれました。

中学硬式野球各リーグから推薦を受けた全国3会場トライアウトで約130名の中から20名選出される代表枠を、見事勝ち取りました。

城下君は小学3年生から野球を始め、捕手での守備面もさることながら、打撃センスを見込まれ選ばれたそうです。

大会は、8月10日～19日にかけて、パナマで開催され、日本のほか、キューバ・オーストラリアなど、各国代表の12チームが出場しました。

今後の活躍を期待します。

クイズ 知っちゃっけ？

問：9月から10月頃にかけて旬を迎える、通称「秋太郎」と呼ばれる魚がいます。刺身はもちろん、照り焼きなどでもおいしいとのこと。さて、その秋太郎はなんという種類の魚でしょうか？

①バショウカジキ

②クロカジキ

③メカジキ



答えはこの広報紙のどこかにあります。

さのさ祭り 盛大に

7月14日と15日に、串木野地域中央商店街で串木野さのさ祭りが開催されました。

14日は前夜祭で、商店街に出店が並び、ステージイベントや傘酔夜市も同時開催され、たくさんの家族連れなどでにぎわいました。

15日は本祭が行われ、40団体約2,000人が踊り連として参加。串木野さのさ、ハンヤ節、いちき串木野音頭の3曲を踊りながら市街地を練り歩き、会場は夏の暑さを吹き飛ばす威勢のいいかけ声と笑顔であふれていました。



100歳おめでとうございます



7月10日に寶満ノブさん（松寿園）が、100歳の誕生日を迎えられました。

寶満さんには、市からお祝いの花や記念品などを贈呈しました。現在、本市の100歳以上の方は33名（8月6日時点）です。

いつまでもお元気で長生きしてください。

2018いちき串木野PRレディ



竹下 彩さん 前川 綾女さん 松島 莉穂さん

7月14日のさのさ祭り前夜祭で前任のPRレディから任を引き継ぎました。

任期は1年間で、各地で市をPRします。

どうぞよろしくお願いします。